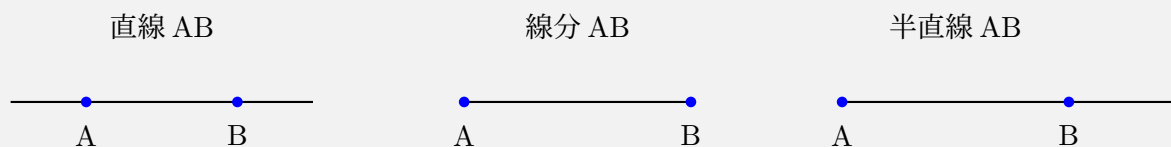


直線

2 点を線で結ぶことを考える。2 点を結ぶように両方向に伸ばした線を**直線**という。
2 点の間を線で結んだ線を**線分**という。一方向だけに伸ばした線を**半直線**という。
点 A と点 B を通る直線を、**直線 AB** と呼ぶ。線分や半直線についても同じ。



点や直線に、アルファベットで名前をつけます。その理由は、、、

図の中に点や直線がたくさんあったときに、どの点や直線のことを説明しているか混乱しやすいです。そのため、点や直線に名前を付けることが多いです。名前をつけることで、はっきりと説明ができます。

名前としては、 A, B, C などのアルファベットで名前をつけます。



中点

線分の真ん中の点を**中点**という。

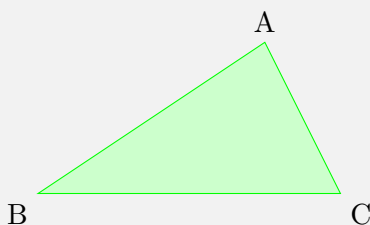


角と三角形

三角形の各頂点に記号をつけて、三角形の名前を決める。

例えば、各頂点に A, B, C という名前をつけたとき、三角形 ABC と呼ぶ。

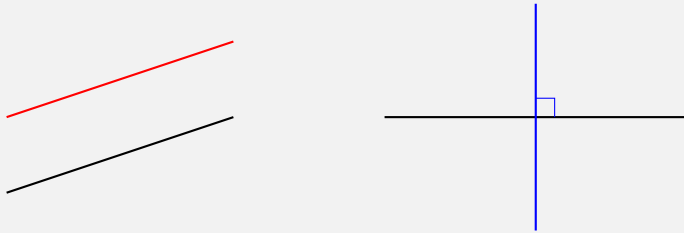
記号では、 $\triangle ABC$ とかく。三角形の頂点の記号は反時計回りにつけることが多い。



垂直と平行

2つの直線が交わらないとき、2つの直線は**平行**という

1つの直線にもう一つの直線が直角に交わる時、直線は**垂直**であるという
線分に垂直に交わり、中点を通る直線を**垂直二等分線**という。



距離

